

蓄熱するせっこうボード

チヨタ蓄熱パネル

潜熱蓄熱性

暑い時も、寒い時も
快適な室内温度を維持

加工性

ボード用カッター、
丸鋸で容易に切断可能

仕上げの自由度

施工方法や仕上方法は、
従来のせっこうボードと同じ

2タイプ

暑い地域用
寒い地域用

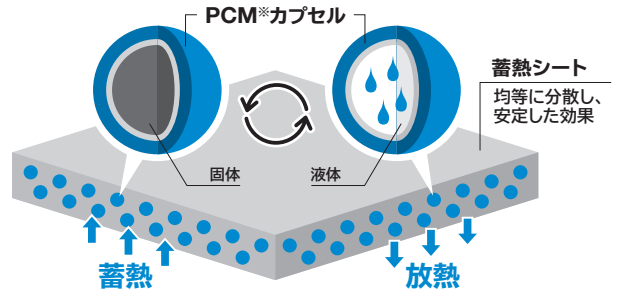
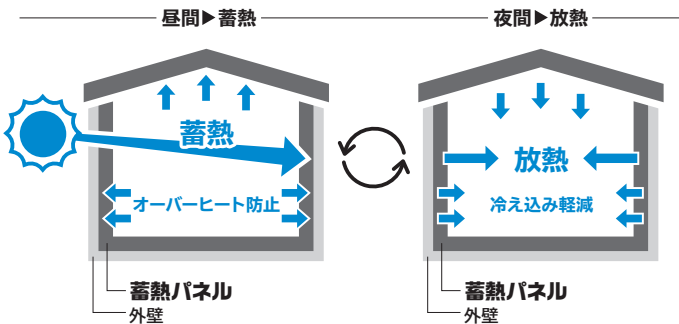
暑い地域用
新登場!

「次世代省エネ建材の実証支援事業」
対象製品

蓄熱イメージ

本製品を壁・天井に用いることで
熱を有効利用することが可能

マイクロカプセルの中に入った
植物由来のPCM※カプセルが温度を安定化



※潜熱蓄熱材

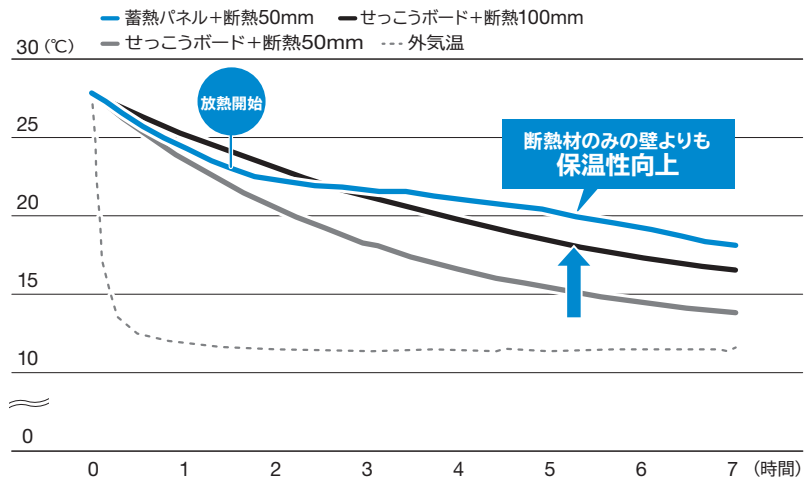
蓄熱建材は、断熱性の優れた建物に使用することでより大きな効果を得ることができます。

共に挑み、明日を創る。

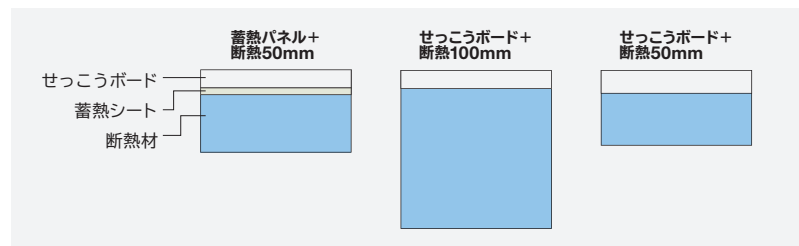
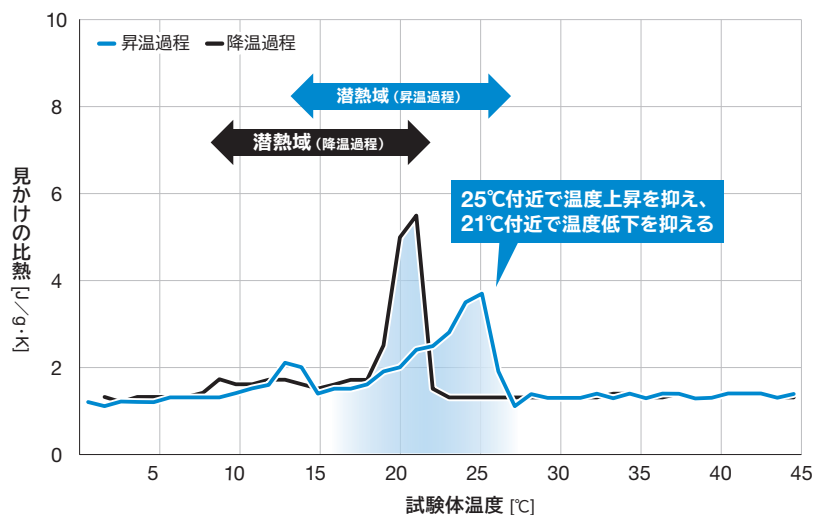


チヨタウーテ

保温性能と温度変化を少なくする性能で寒い時でも室内を快適な温度に保つ

実験
130cm箱の室内温度の
比較実験※1

箱内の温度が下がりますと、22℃ぐらいから蓄熱材が放熱を始め、BOX内の空間温度を保持する。

実験
2試験体温度と
見かけの比熱の関係※1

JSTM O 6101「潜熱蓄熱建材の蓄熱特性試験方法（熱流計法）」による測定結果。

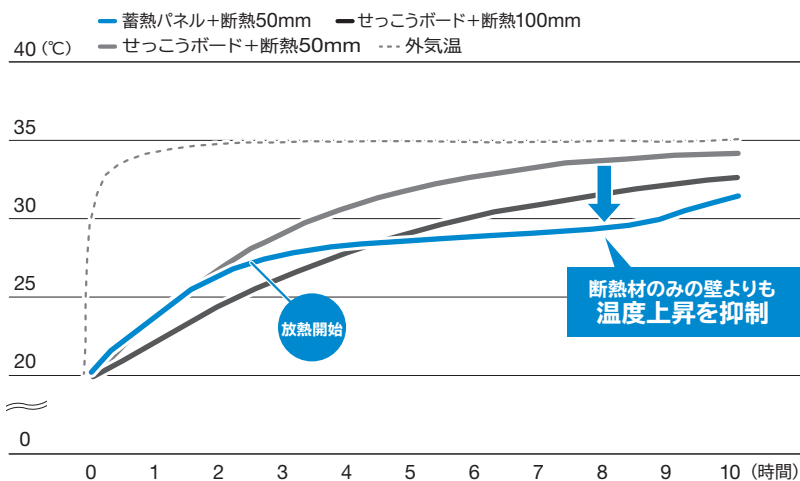
温度が上がるとき(昇温)は、16℃ぐらいから蓄熱材が吸熱を始め、約25℃で吸熱量がピークになる。

温度が下がるとき(降温)は、22℃ぐらいから蓄熱材が放熱を始め、20-21℃で放熱量がピークになる。

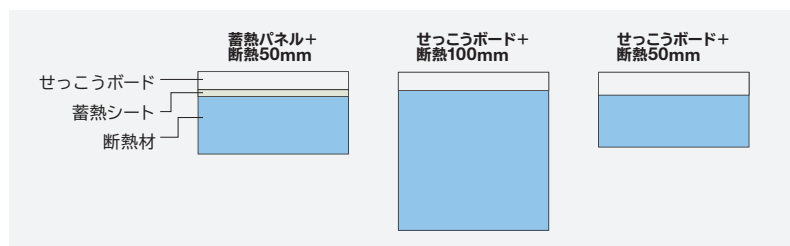
保温性能と温度変化を少なくする性能で暑い時でも室内を快適な温度に保つ

実験
1

30cm箱の室内温度の
比較実験※1

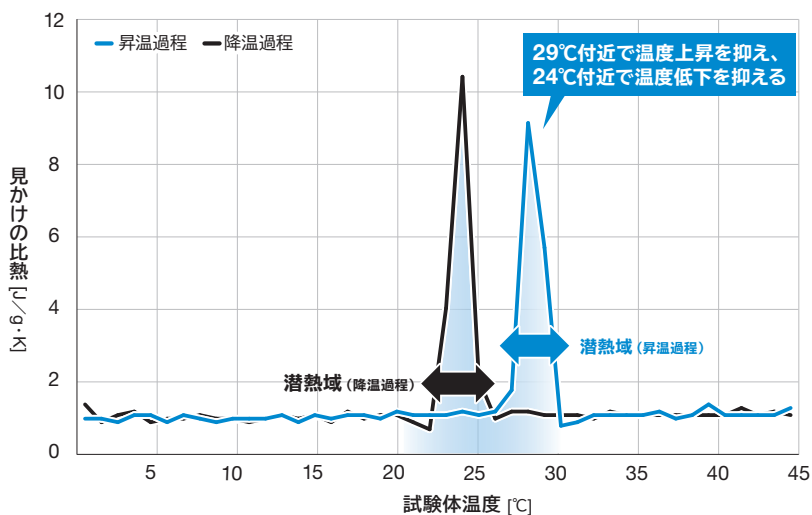


箱内の温度が上がりますと、27℃ぐらいから蓄熱材が吸熱を始め、BOX内の空間温度を保持する。



実験
2

試験体温度と
見かけの比熱の関係※1



JSTM O 6101「潜熱蓄熱建材の蓄熱特性試験方法（熱流計法）」による測定結果。

温度が上がるとき(昇温)は、27℃ぐらいから蓄熱材が吸熱を始め、約29℃で吸熱量がピークになる。

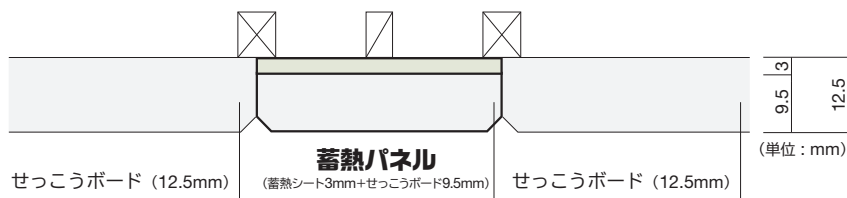
温度が下がるとき(降温)は、26℃ぐらいから蓄熱材が放熱を始め、24℃で放熱量がピークになる。

※1 実測値であり、保障値ではありません。

■ 施工性 — せっこうボードと併用可能

蓄熱パネルは総厚12.5mmで、12.5mmのせっこうボードと併用して貼り合わせが可能です。
蓄熱が必要な部屋での、部分使いも容易です。

※2 内装下地として、せっこうボード12.5mm以上を要求される場合はご注意ください。



EcoPro Awards

受賞歴

蓄熱パネルで使用されている蓄熱シート「THAMONA」(DIC 株式会社)が第3回エコプロアワード「奨励賞」を受賞しました。

エコプロアワード審査員コメント

「住宅や建物の LCA、エネルギー効率の向上は国全体の気候中立、CO₂削減への貢献度が大きいため、それに有効な蓄熱建材は大変歓迎できる」、「潜熱蓄熱材料をシート化する事により、様々なシーンでの保温効果、冷熱効果が発揮され、省エネルギーに繋がっている。さらに様々な用途やシーンへの活用が期待される」

仕様

種類	● 融解ピーク25℃、凝固ピーク20℃ 仕様品(寒い地域) ● 融解ピーク29℃、凝固ピーク25℃ 仕様品(暑い地域)
厚さ	12.5mm (9.5mmせっこうボード+3mm蓄熱シート)
サイズ	910mm×1,820mm
蓄熱量 ^{※3} (15-35℃)	350kJ/m ² (融解ピーク25℃、凝固ピーク20℃ 仕様品) 382kJ/m ² (融解ピーク29℃、凝固ピーク25℃ 仕様品)
重量	10kg/m ²
認定番号	NM-5272 (1) 不燃材料
備考	裏表あり。せっこうボードと、蓄熱シートはF☆☆☆☆告示対象外の建築材料で、貼り合わせに使用している接着剤はF☆☆☆☆(JAlA-010055)品です。

材料構成図

表 チヨダせっこうボード

せっこうボード 9.5mm

裏 蓄熱シート サモーナ^{※5}

蓄熱シート 3mm

※5 サモーナは、DIC株式会社の登録商標です。

注意事項^{※4}

- 直射日光の当たる場所、水分の接する場所は避けてください。
- 重量物を載せたり、上に載ったりすることは避けてください。
- 着火源から離して保管してください。
- 廃棄する場合はシートとせっこうボードを分けて廃棄してください。
(シートは廃プラスチック類)

※3 JSTMO 6101 潜熱蓄熱建材の蓄熱特性試験方法(熱流計法)による。

※4 その他注意事項は、せっこうボードと同様です。総合カタログを参照ください。



チヨダウーテ

www.chiyoda-ute.co.jp

チヨダウーテ株式会社
マーケティング室

住所 東京都台東区寿3-14-11 蔵前チヨダビル7F
TEL 03-6635-1652 FAX 03-5828-2862
MAIL marketing@chiyoda-ute.co.jp

20210715 Rev.04